**大阪府入札監視等委員会 入札監視第1部会　平成29年度第1回定例会議　議事概要**

１　開催日時　　平成29年6月22日（木）午後1時30分から午後4時30分

２　場所　　大阪赤十字会館　4階 401会議室

３　出席委員　　5名

４　審議対象期間　　平成28年12月1日から平成29年3月31日まで

５　会議の概要　　審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事（予定価格250万円を超えるもの）、測量・建設コンサルタント等業務（予定価格100万円を超えるもの）、委託役務業務（予定価格100万円（物件の借入れについては、80万円）を超えるもの）、物品購入（予定価格160万円を超えるもの）総契約件数521件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

６　審議の結果　これらの処理状況・事案は概ね適正であると認める。

７　抽出事案についての委員からの質問と回答：　別紙のとおり

 (抽出事案一覧)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入札方式 | 案　　件　　名 | 契約金額(円) |
| 建設工事 | 一般競争 | 安威川流域下水道　中央水みらいセンター　特別高圧受変電設備外更新工事 | 1,026,000,000 |
| 随意契約 | 淀川右岸流域下水道　高槻水みらいセンター　汚泥処理電気設備更新工事 | 800,280,000 |
| 一般競争 | 一般国道　（新）３７１号　下天見第９橋梁下部工事 | 77,907,960 |
| 一般競争 | 南大阪湾岸流域下水道　北部水みらいセンター　汚泥処理脱臭設備工事 | 81,000,000 |
| 一般競争 | 武庫川水系　北川　砂防えん堤工事（Ｈ２８） | 20,466,000 |
| 一般競争 | 堺第７‐３区施設改修（２８‐２）工事 | 11,763,360 |
| 建コン | 一般競争 | 都市計画道路　八尾富田林線　八尾空港内施設計画検討外委託（その２） | 8,553,600 |
| 一般競争 | 寝屋川流域下水道　寺島貯留施設　実施設計委託（Ｈ２８‐２） | 4,572,720 |
| 随意契約 | 寝屋川流域下水道萱島直送幹線　実施設計委託（Ｈ２８‐１） | 11,664,000 |
| 委託役務 | 一般競争 | 大阪府流域下水道　公営企業会計システム構築及び運用保守業務 | 44,820,000 |
| 一般競争 | 大阪府中小企業高度化資金及び中小企業設備近代化資金の貸付債権管理回収等業務 | 32,659,200  |
| 一般競争 | ウメ輪紋ウイルス感染樹等伐採処分　（２８・東大阪市）業務 | 12,909,240  |
| 物品購入 | 一般競争 | 昆虫成長制御剤（ＩＧＲ剤）発泡錠の購入 | 2,964,600  |

（別紙）

| 質問 | 回答 |
| --- | --- |
| 【安威川流域下水道　中央水みらいセンター　特別高圧受変電設備外更新工事】 |  |
| 　入札者が1者だったが、どのように考えているか。 | 　今回は、施設を稼働させながらの工事であることから、既存施設の取り合いや電源の切り替えについて、手順を誤ると運転停止させるリスクがあるために応札意欲が低かったようである。　今後は、仕様書に記載の切り替え手順をよりわかりやすくするよう工夫してまいりたい。 |
|  |  |
| 【淀川右岸流域下水道　高槻水みらいセンター　汚泥処理電気設備更新工事】 |  |
| 本案件を参加意思確認型で2号随意契約としたのはなぜか。 | 　当初の設備導入時の入札では、コンピュータの処理能力など一定以上の機能や性能を仕様として求めて発注している。落札した業者は独自に開発した技術やノウハウを採用し工事を行っている。　本案件は、その設備の更新ということで、技術やノウハウの独自性が高いと判断し、2号随意契約を選択したが、他に施工可能業者がいないか参加意思確認を行ったものである。 |
|  |  |
| 【一般国道　（新）３７１号　下天見第９橋梁下部工事】 |  |
| 　予定価格や最低制限価格を事前公表しているのはなぜか。 | 　早急に入札契約手続きを行う必要があり、事前公表とした。 |
| 　早急に入札契約手続きを行う必要があったのはなぜか。 | 　当初は従来の工法を検討していたが、周辺の状況により、工法と構造そのものを検討修正する必要が生じ、また、出水期までに工事を終える必要があることから短い期間で契約する必要があったものである。 |
| 　業者全者が最低制限価格で入札しくじ抽選となっていることついてはどのように考えているか。 | 　事前公表としているためこのような入札結果になっているが、参加者については、事前に審査のうえで登録された技術力の高い業者を対象としているので入札額については業者の努力の結果と考えている。 |
|  |  |
| 【南大阪湾岸流域下水道　北部水みらいセンター　汚泥処理脱臭設備工事】 |  |
| 　本案件の落札率が高いのはなぜか。 | 本案件については、業者が利益を高めに見積もった結果ではないかと推測している。これまでも同様の案件を発注しているが、今回のような結果になったのは初めてである。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 応札者が適切な積算が行えるようわかりやすい仕様書などの明示に努めていきたい。 |
| 【武庫川水系　北川　砂防えん堤工事（Ｈ２８）】 |  |
| 　本案件の落札率が高いのはなぜか。 | 工事場所が山間部にあり人力で作業を行う必要がある工事で施工条件が厳しいことに加え、時期的に技術者の確保が困難であったことが影響したのではないかと考えている。 |
| 今後に向けて改善点はあるか。 | 技術者の確保がしやすいよう、発注時期を前倒しすることを検討していきたい。 |
| 【堺第７‐３区施設改修（２８‐２）工事】 |  |
| 　本案件の入札状況は、一定の競争が行われた結果なのか。 | 　今回、半数が失格となっているが、個々の業者の考え方で入札した結果であり、競争性は働いていると考えている。 |
|  |  |
| 【都市計画道路　八尾富田林線　八尾空港内施設計画検討外委託（その２）】 |  |
| 1者入札だったのはなぜか。 | 参加資格を満たす業者を12者は確認できたことから一定参加が見込めるのではないかと考えていたが、発注時期が年度末ということで技術者の確保が困難であったために、結果として1者入札となったのではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 本案件では、道路と空港の検討業務を一括で発注していたが入札参加者がなく不調となったことから、今後は空港業務に特化させ発注することや、技術者の確保がしやすいよう発注時期を早めることなどを検討していきたい。 |
|  |  |
| 【寝屋川流域下水道　寺島貯留施設　実施設計委託（Ｈ２８‐２）】 |  |
| 　1者入札だったのはなぜか。 | 発注時期が12月と遅い時期になったことから、業務に必要な機械設計と土木設計の2分野の技術者を確保することが困難であったためではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 現場の状況を踏まえながらできるだけ早期に発注していくことを考えたい。 |
| 【寝屋川流域下水道萱島直送幹線　実施設計委託（Ｈ２８‐１）】 |  |
| 　6号随意契約とした理由は何か。 | 　本案件は、トンネル掘削中に地中障害物があったために掘進ができなくなり設計の見直しが必要になったものであり、当初基本設計、実施設計を履行した業者ならば既に現場の調査も行っているので、一般競争入札に付すよりも、設計期間を短縮し価格を安値にすることができることから6号随意契約とした。 |
|  |  |
| 【大阪府流域下水道　公営企業会計システム構築及び運用保守業務】 |  |
| 　1者入札だったのはなぜか。 | 　下水道事業については、総務省から平成32年度までに地方公営企業法を適用するよう要請があり、全国的に同様の発注がなされており、府の仕様を満たすシステムの構築を行う人員を確保するのが厳しかったため結果的に１者の入札になったのではないかと考えている。また、構築期間が13か月と短かったことも影響したのではないかと考えている。 |
| 　落札率がかなり低いが、品質の確保についてはどのように考えているか。 | 　低い落札率であっても、仕様書において指定した性能を満たすものを導入する条件で契約していることから品質は確保されるものと考えている。 |
|  |  |
| 【大阪府中小企業高度化資金及び中小企業設備近代化資金の貸付債権管理回収等業務】 |  |
| 　入札参加資格において、債権回収会社だけではなく、弁護士や弁護士法人も参加対象としている理由は。 | 債権回収会社を念頭に入札参加資格を設定していたが、1者入札であったことから前回から弁護士、弁護士法人も対象にすることとした。 |
| 　今回も1者入札だったが改善点はあるか。 | 入札情報の提供を広く行うことを含め、多くの入札参加が得られるよう検討していきたい。 |
|  |  |
| 【ウメ輪紋ウイルス感染樹等伐採処分　（２８・東大阪市）業務】 |  |
| 　失格者が多いのはなぜか。 | 　これまでの伐採処分は、多くても100本程度だったが、今回は300本超と非常に多かったことに加え、業務の9割が伐採ではなく、抜根がであったことなどこれまでにない業務であったため経費を見誤った可能性があると考えている。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 応札者が積算しやすいよう仕様書を工夫していきたいと考えている。また、大規模な案件では積算の仕方についても検討していきたい。 |
| 【昆虫成長制御剤（ＩＧＲ剤）発泡錠の購入】 |  |
| 　1者入札だったのはなぜか。 | 　過去に発注した同様の案件では2～3者の入札があったが、今回は公告が12月と年末ということで時期的なものが影響したのではないかと考えている。 |
| 　今後に向けて改善点はあるか。 | 　早期に発注することや、入札参加者を増やす努力を考えていきたい。 |